

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	プロダクトデザイン実習2D	
科目基礎情報							
開設学科	プロダクトデザイン科		コース名			開設期	後期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	60時間
単位数	2単位		授業形態	実習			
教科書/教材	教科書：なし　材料：適宜配布または各自用意						
担当教員情報							
担当教員	吉田慎一			実務経験の有無・職種		有・グラフィックデザイナー	
学習目的							
情報が効果的かつ魅力的に見えるデザインの技術とルールについて学びます。							
到達目標							
2年次以降のプロダクトデザイン実習授業での各課題で応用できる基本的なボードデザインフォーマットを完成させる。プレゼンテーションボードは社会人になっても必ず必要となるものなので、しっかりとスキルを身に付ける事。							
教育方法等							
授業概要		アドビ系グラフィックソフトの代表「illustrator」「photoshop」の2種類を使いこなしながら、見やすく理解しやすいプレゼンテーションボードを制作していく。グリッドシステムやフォントの種類、効果的なレイアウトを学びつつ、イメージの良さが伝わる画像の撮影方法も学ぶ。					
注意点		段階的なスキルアップをしていく授業なので、欠席せず継続して受講する事が重要。 授業初めに重要事項展開するため遅刻厳禁。 各課題は遅れなきよう確実に提出する事。 やむを得ず欠席した場合、すぐに担当教員が補助員に相談し授業の流れに遅れないよう注意すること。					
評価方法	種別	割合	備　考				
	課題完成度	60%	提出課題の完成度を評価する				
	技術力	10%	技術力を総合的に評価する				
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス　オリエン			オリエンテーション　2次元グラフィックソフトの特徴を理解しillustratorでの簡単なレイアウトが出来る			
2回	illustrator課題制作1			雑誌広告などの既存のデザインから、優れた視覚効果のレイアウトを選びスキニング、トレース　が出来るようになる			
3回	illustrator課題制作2			与えられた画像課題に適切な文字・情報を配置できる　配置・貼り付けに適した画像サイズを変更できる			
4回	画像撮影			与えられたテーマに沿って魅力的な立体の撮影ができる　魅力的なライティングを見分ける事が出来る			
5回	中間講評			製作した課題をプレゼンテーションし、基本的なボードレイアウトのコツを理解する			
6回	photoshop基礎1			photoshop（paint系ソフト）の特徴を理解しコントラストや明度調整等の簡単な画像修正が出来る			
7回	photoshop基礎2			photoshop（paint系ソフト）の特徴を理解し各種変形、ノイズ除去等の画像修正および描画加工が出来る			
8回	プロトタイプモデル撮影			本人が作成したプロトタイプモデルの魅力を引き出した撮影ができる　効果的なライティングを使い分ける事が出来る			
9回	構成とロジック1			グリッドシステムを理解し美しいレイアウトが出来る			
10回	構成とロジック2			画面全体の流れを理解し、メリハリのある画像・テキストフォント配置が出来る			
11回	プレゼンボード製作1			コンセプトに適したフォントを選択し、バランスよく効果的なプレゼンボードを制作できる			
12回	プレゼンボード製作2			コンセプトに適したフォントを選択し、バランスよく効果的なプレゼンボードを制作できる			
13回	プレゼンボード製作3			コンセプトに適したフォントを選択し、バランスよく効果的なプレゼンボードを制作できる			
14回	プレゼンボード製作4			コンセプトに適したフォントを選択し、バランスよく効果的なプレゼンボードを制作できる			
15回	最終提案プレゼンテーション			プレゼンボードを用いたプレゼンテーションを時間内でしっかりと発表できる			